

1 環境マネジメントシステム（EMS）の的確な運用

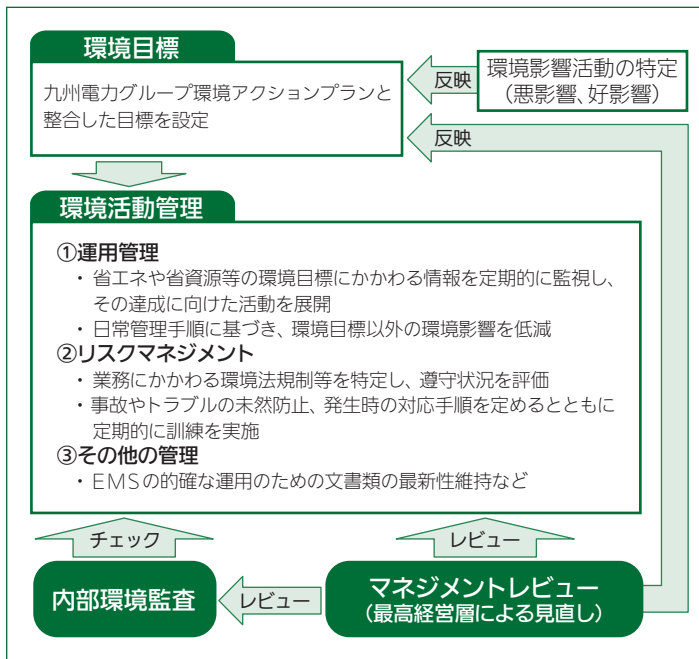
ISO14001に基づくEMSをすべての事業所で構築・運用し、環境負荷の継続的な低減に努めています。

(1) EMSの活用

当社は、機能や環境影響が異なる事業形態ごとに選定した6つのモデル事業所でISO14001の認証を取得し、これに準拠したシステムをすべての事業所で構築・運用しています。

事業所では、九州電力グループ環境アクションプランに基づき、省エネや省資源等の目標を掲げ、その確実な達成に向け取り組むとともに、環境関係の法令遵守評価や緊急事態を想定した訓練の実施など、環境リスクの管理にも努めています。

【EMSの概要】



【EMSのモデル事業所と準拠システム構築事業所 (2010年3月末現在)】

事業形態 (6区分化)	モデル事業所【6事業所】 認証取得年月	ISO14001の要求事項に準拠したシステムを全社に展開	準拠システム構築事業所数【104事業所】	構築箇所
火力発電所	まつゆら 松浦発電所 1997年7月	ISO14001の要求事項に準拠したシステムを全社に展開	18	火力発電所: 8 地熱発電所: 1 内燃力発電所: 9
原子力発電所	せんがい 川内原子力発電所 1999年3月		1	原子力発電所: 1
電力所	ひたよし 人吉電力所 2001年3月		17	電力所: 17
建設所・水力発電所	おまるがわ 小丸川発電所建設所 2001年8月		1	建設所: 1
営業所	佐賀営業所 2002年6月		53	営業所: 53
支店	長崎支店 2002年7月		14	支店: 7 本店: 1 支社他: 6

(2) EMS運用レベルの向上

環境部による事業所のEMS運用支援や環境管理責任者及び事業所EMS事務局を対象としたEMS研修により、EMS運用レベルの継続的な向上を図っています。

なお、EMS運用効率の更なる向上を目指し、EMS文書・記録の改定作業の改善などを反映した「環境管理基準」(全社版)を作成し、2010年4月から全社への展開を進めています。

(3) EMS内部環境監査の実施

すべての事業所で、EMSのシステムの的確性、運用状況、法令の遵守状況を確認する内部環境監査を実施しています。

ここでの指摘事項については、是正処置を実施し、システムの継続的改善を図っています。

【事業所のEMS運用支援実績 (2009年度)】

支援項目	事業所数
内部環境監査組織支援	延べ54事業所
EMS事務局支援	延べ6事業所
環境意識高揚支援	2事業所

【EMS研修実績 (2009年度)】

研修項目	受講者数
EMS専門研修	131人
内部環境監査員養成研修	141人



内部環境監査員養成研修